



情報発信・ビジネスノウハウを伝授する



青空塾



オールドドメインの取得方法 (再配布権付き)

【著作権について】

本レポートは著作権法で保護されている著作物です。
本レポートの著作権は切り開く青空人にあります。

このレポートには再配布権があります。
特典や私的利用していただいてかまいません。

ただし、著作権者の許可なく、このレポートの全部または一部を
いかなる手段においても、複製・転載・転売等は禁止です。

違反行為を行った場合は、関係法規に基づき、損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。
著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

【免責事項について】

当レポートの情報に基づき、行動したり、活動したりするなどをするにより、いかなる損失または損害を受けても、責任を負いかねますので、あらかじめご了解ください。

オールドドメインの取得方法

オールドドメインを取得してサイトを運営されたい方もいらっしゃると思いますので、オールドドメインの取得方法を説明していきます。

オールドドメインの取得は
以下のような流れで行なっていきます。

- (1)オールドドメインの検索
- (2)検索したオールドドメインが取得可能かどうかチェック
- (3)被リンク数や被リンク先のチェック
- (4)取得候補のオールドドメインのサイト運営履歴の調査
- (5)ブラックリストに登録されているかどうかチェック
- (6)問題がなければオールドドメイン取得

具体的なことについては、
次のページ以降で各項目ごと説明していますので
みていただければと思います。

(1) オールドドメインを検索する手段について

まず、オールドドメインを検索していきます。

もう既に中古ドメインを検索する手段や、
および中古ドメインを検索してくれるサイトを
ご存知であるなら自分でやっていただければと思います。

もし知らないのであれば、
次のページで中古ドメイン検索サイトを紹介しますので、
参考にしていただければと思います。

なお、次のページに載っている中古ドメイン検索サイトの
会員登録は無料ですので、無料会員登録をして、指示に従い、
オールドドメインを検索していただければと思います。

●中古ドメイン検索.net

<https://中古ドメイン検索.net/>



●Expired Domains.net

<https://www.expireddomains.net/>

Total Domains: 266,207,135 Deleted Domains: 254,319,932

Contact Sign Up Login

Expired Domains.net
Expired Domain Name Search Engine

Search for Domain Names

Home Expired Domains Deleted Domains Domain Lists Links

Expired Domain Names 386 TLDs supported and rising!

Thousands of domain names expire every day. The reasons are different. Some owners forgot to renew the domains, some just don't want them anymore or they moved on to other projects. For most people these so called **Expired Domains** don't have any value. They just see a bunch of Domain Names someone else deleted and move on, but for the people who know about SEO or the value of good Backlinks, **Expired Domain Names** are money just waiting to get picked up from the street. The only problem is to separate the good ones from the bad ones. That is where ExpiredDomains.net comes into play.

ExpiredDomains.net gathers all the information you need to find good **Expired Domains** that are Pending Delete and you can **Backorder**. Depending on the domain extension you can search through thousands of domains every day before they get released to the public and pick what you like.

ExpiredDomains.net currently supports 386 TLDs. From the classic gTLDs like .com, .net, .org to Droplists for ccTLDs you can only find here and now we even support some of the best new gTLDs like .xyz and .club.

Dropped Domains 280 Deleted Domain Lists

We do not only have Expired Domains, but you can also find lists of **Deleted Domains** for a lot of TLDs. Deleted Domains or **Dropped Domains** are available for registration and can be picked up for just the normal regfee at your preferred domain registrar! All Domains have the typical SEO relevant data, like Number of Backlinks, Archive.org Birth Date and a lot more.

Just look through the thousands of Expired Domain Names dropping every day and pick what you like. :) You can use our numerous Filter and sort the lists as you like or use our Watchlist to keep track of Expired Domains after they dropped.

Recent Blog Posts

- All-in-one Deleted Domain List
- Search through all Domains in the Database in one go
- Number of Related Domains for every Domain Name
- Expired Domains with Wikipedia Links
- Expired .br Domains: How to get them!
- New Domain List and Improved GoDaddy Implementation
- New Domain List: Deleted .pl Domains
- Central Listing for all your Watchlist Domains
- New DomainList: Park.io Auctions
- SimilarWeb Global Rank

Domain Tools

- NameJet Most Active Mail Parser
- With the parser you can simply Copy/Paste the NameJet Mail content and see our usual Domain Data for every Domain
- Camel Case Domain Names
- This Tool detects words inside of Domain Names and changes the first letter of every

(2)オールドドメインが取得可能かチェックする方法

検索したオールドドメインが取得可能であるのかどうかをチェックしていきます。

バリュードメインやムームードメインを利用します。

たくさんのオールドドメインをまとめてチェックしたい場合は一括登録や一括取得のところをクリックして指示に従ってチェックしていただければと思います。

●バリュードメインの場合

The screenshot shows a software window titled 'Domain Operation'. It displays a list of administrative tasks. The 'New Domain Acquisition' section is expanded, showing options like 'Key/eNom' and 'Bulk Registration'. The 'Bulk Registration' option is circled in red.

●ムームードメインの場合

The screenshot shows the homepage of MuMuDomain. The main navigation bar includes 'Home', '取得' (Registration), '移管' (Transfer), '売却' (Sale), '連携サービス' (Cooperative Services), 'お知らせ' (Announcements), 'サポート' (Support), and 'コンパニ'. A red box highlights the '取得' (Registration) link in the top navigation. On the left sidebar, there are several links: 'Domain Registration' (highlighted with a red box), 'Domain Bulk Registration' (also highlighted with a red box), 'Japanese Domain Registration', 'Prefecture City Domain Registration', and '3-digit JP Domain Registration'. The right side features a search bar with '.info' dropdown and a 'Search' button, along with a message about new domain extensions.

(3)被リンク数や被リンク先のチェック

次は被リンク数や被リンク先をチェックしていきます。

以下の無料サービスを利用します。

<http://hanasakigani.jp/>

The screenshot shows the homepage of SEO Pack. At the top, there are several menu items: 'デモ' (Demo), '自動で強いSEO' (SEO Pack), 'サポート付きSEO対策' (seo-manager), '無料ダウンロード!' (SEOレポート), 'マイナスの被リンクがわかる' (akakurage.jp), '被リンクチェックツール' (namaz.jp), '変動アラート配信中' (namaz.jp), '検索順位チェックツール' (BULL), 'キーワードを自動で発見! Keyword Finder', and a 'サービス一覧' (Service List) button. Below the menu, there's a logo of a blue bird and the text '被リンクのチェックに最適なツール hanasakigani.jp'. There are three checkboxes: 'マイサイト被リンクチェック' (My Site Link Check), '競合サイト被リンクチェック' (Competitor Site Link Check), and '競合サイト被リンク危険度チェック' (Competitor Site Link Risk Check). On the left, there's a 'PR' badge with the text '【即納品】月額7,980円(税込)で「SEOの基礎固め」総合SEOパッケージ★SEO Pack★'. On the right, there's a large red banner advertising a 20% off promotion for SEO services.

URL を入力して、「チェックする」というボタンを押すと結果が表示されます。

そして、URL を入力する際に「www 有り」と「www 無し」の両方を入れるようにしてください。

インターネット上では「www あり」と「www なし」の URL は、全く別物として扱われるため、結果が異なってくるからです。

オールドドメイン取得判断基準

取得するかどうかの判断の基準は、人によって異なるため、一概には言えませんが、ここに1つの目安を示しますので、参考にしていただければと思います。

【取得判断の目安】

- 自分が運営しようとしているジャンルに合った被リンクを受けている
- E-A-T の高い実力のある人のサイトや業界の有名サイト、およびヤフカテやポータルサイト等の優良な被リンクを受けている
- 被リンクの数が 100 以上

でも、必ずしもこの基準に拘る必要はありません。

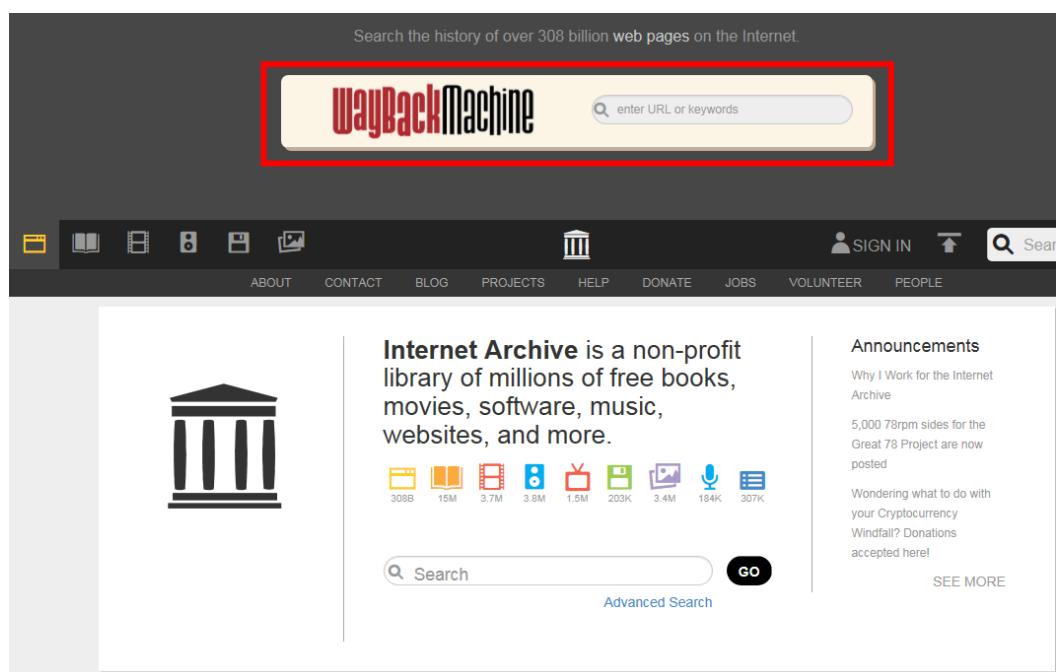
ある程度、自分に合わせて目安を定めて、条件に満たすものを取得候補に挙げていくのが一番良いでしょう。

(4)取得候補のオールドドメインのサイト運営履歴調査

取得候補に挙げたオールドドメインで
どういったサイトを運営されていたかをチェックします。

まず、以下のサイトにアクセスして
赤い四角で囲った部分に URL を入力して、
PC のキーボードの Enter を押してください。

<https://archive.org/>

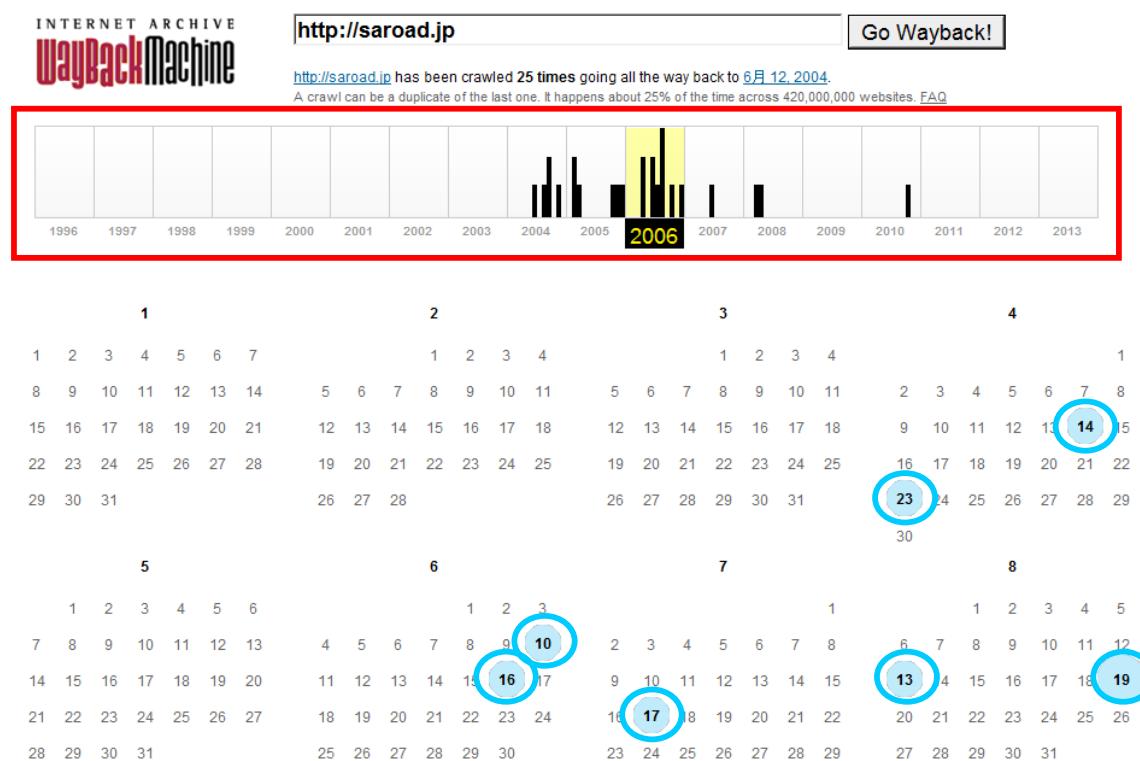


そしたら、以下のようなカレンダーの画面が出ます。

水色でマークされている日付に
当時運営されていたサイトのキャッシュ(履歴)が
画像として保存されています。

そこで、水色でマークされている日付を
数ヶ所程度でいいですのでクリックして、
取得しようとしているオールドドメインが
どういったサイトが運営されていたのかをみましょう。

また、正確ではないですが、赤い四角で囲った帯の所を見ると、
ドメインがいつから運用されていたのか、
大まかな目安が分かりますので、確認しておいてください。



実際に水色でマークされている日付をクリックすると、
以下のように当時運営されていたサイトのキャッシュ(履歴)が
出てきます。

理想としては、
運営しようとしているジャンルやテーマに合ったサイトが、
SEO的には理想です。

しかし、有料ツールを使わずに
手動で探すとなる場合は容易ではないですので、
違法サイトや変なサイトが運営されていたわけではなければ、
OKとしましょう。



(5) ブラックリストに登録されているのかどうかの確認

取得しようとしているオールドドメインが
以前に違法やスパム的なことを行なっていたサイトを
運営していたことがあるかどうかを確認するために、
ブラックリストに登録されているかどうかを確認します。

【理由】

以前に違法やスパム的なことを行なっていたサイトの運営歴が
あった場合、評価が下がってしまうからです。

そこで、次のページ以降で記載されている
2つのサイトを活用して、
取得しようとしているオールドドメインが
ブラックリストに登録されているのかどうかを確認しましょう。

● aguse.

<https://www.aguse.jp/>

調査したい URL を入力してください。
そしてクリックしてページが切り替わったら、
そのページの一番下の方に以下のように
ブラックリスト判定結果が表示され、全て『○SAFE』でしたら、
大丈夫です。

▼ その他の情報

ブラックリスト判定結果 <small>?</small>		
ブラックリスト名	説明	判定結果
PhishTank	民間企業OpenDNSの無料コミュニティが運営するフィッシングサイトのブラックリスト	○SAFE
Google Phish API	Google Safe Browsing APIによる判定結果(フィッシング)	○SAFE
Google Black API	Google Safe Browsing APIによる判定結果(悪意のあるサイト)	○SAFE
RBL.JP	ハートコンピュータ株式会社を幹事とするボランティアグループによる日本独自のブラックリストデータベースシステム	○SAFE
barracuda central	バラクーダネットワークスが公開しているブラックリスト	○SAFE
The spamhaus project	非営利団体SPAMHAUSプロジェクトによるIPアドレスベースの送信者ブラックリスト	○SAFE
Spamcop web sites	民間団体SpamCopによるスパム発信元ブラックリスト	○SAFE
sa-blacklist web sites	Bill Stearns' SpamAssassin ブラックリスト	○SAFE
Phishing and Malware sites	民間団体Anti-Phishing Working Groupによるフィッシングブラックリスト	○SAFE
CBL	民間団体CBLが公開しているブラックリスト	○SAFE
URIBL	民間団体URIBL.COMによるスパム発信元ブラックリスト	○SAFE

▲このページのトップへ

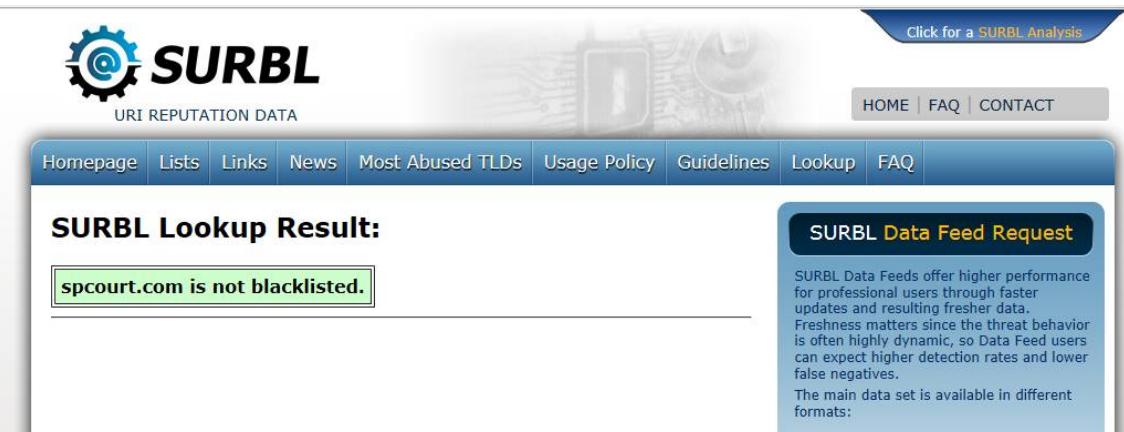
●SURBL

<http://www.surbl.org/surbl-analysis>



The screenshot shows the SURBL Lookup page. At the top, there's a navigation bar with links to Homepage, Lists, Links, News, Most Abused TLDs, Usage Policy, Guidelines, Lookup, and FAQ. A banner at the top right says "Click for a SURBL Analysis". Below the navigation, there's a "SURBL Lookup" section where users can enter a domain name or IP address. A red box highlights the "Domain or IP" input field. Below it, a note says "Only domain-legal characters a-z, 0-9, dot '.' and dash '-' are allowed." A warning message below the input field states: "DO NOT USE THIS FORM FOR AUTOMATED LOOKUPS! To test if you're a human, please enter the captcha below." A CAPTCHA image is displayed, showing two blurred words: "spcourt" and "CHURCH". A yellow input field for "テキストを入力" (Text to input) is next to the CAPTCHA. A "Check" button is located below the CAPTCHA. To the right, there's a "SURBL Data Feed Request" sidebar with information about data feed formats like rsync, DNS, RPZ, and CSV.

赤い四角で囲ったところにドメイン名を入力し、下の画像認証を入力した上で『Check』ボタンを押してください。そうすると、以下のように「ドメイン名 is not blacklisted」と表示されていればOKです。



The screenshot shows the SURBL Lookup Result page. The top navigation bar and banner are identical to the previous screenshot. The main content area displays the result of a lookup for "spcourt.com", which is shown in a green box with a border: "spcourt.com is not blacklisted." To the right, there's a "SURBL Data Feed Request" sidebar with information about data feed formats like rsync, DNS, RPZ, and CSV.

(6)オールドドメインの取得

ブラックリストに載っているかどうか調査した結果、
載っていなくて、問題なさそうでしたら、
バリュードメインやムームードメインで
ドメインを取得するようにしてください。

なお、良質なオールドドメインとなると、
中には一つのドメインで数万円とか数十万円といった
高額で売買されるものも出てきます。

そのため、オールドドメインの取得は競合が激しく、
早いもの勝ちとなります。

すぐに他の人取り扱ってしまうこともありますので、
良質なドメインは取得できるときに
購入手続きをしておくことをおすすめします。

ここまで、オールドドメインの取得方法を説明してきましたが、
作業内容そのものは、そこまで難しくはないと思います。

ただ、実際にオールドドメインを取得するときになると、
本当に自分が調べたオールドドメインは有効であるのだろうか
という不安もあると思います。

そこで、新快速 SEO パッケージの特典に
オールドドメイン鑑定サポートを提供することにしましたので、
不安に感じる方は、ご活用を検討していただければと思います。

●新快速 SEO パッケージ

⇒ <https://www.spcourt.com/rinkkei/seotokuten.html>

(7)オールドドメインを取得する際の注意点

取得するオールドドメインは、
com や **net** や **biz** といった一般的なものにするか
もしくは日本在中なら **jp** ドメインにするようにしてください。

【理由】

海外の国別ドメインは、よく SEO に強いと言われますが、
国や組織の意向によって、
利用規約が変更されてしまうリスクが出てきます。

私もアフィリエイト情報商材のレビューサイトにおいて、
旧 URL のドメインに org.uk(イギリスのドメイン)を
使用していましたが、2014 年に利用規約が変更になり、
ヨーロッパ圏内の住所でない場合は、
利用制限をかけられることになって、
サイト移転を余儀なくしなければならなくなりました。

そのときの URL 変更に関するお知らせ

<https://www.vinci.jp/gyomuconnect/20140830zyohousyozaiseiten/>

uk・org.uk・co.uk ドメインが利用制限へ(2014 年)

<https://www.vinci.jp/gyomuconnect/ukdomainuselimit/>

サイト移転を行なう場合は、
作業が 1 ヶ月～2 ヶ月にわたることもありますので、
検索順位が下がるリスクもありますので、とても大変です。

みなさまは、私のように苦労しないためにも、
利用制限・使用停止にされたりするリスクのない
ドメインを使用するようにしてください。

だが、私の場合はこうなってしまった以上は、
大変でしたが、何とか検索順位・SEO効果を維持したまま
サイトを移転させることに成功させました。

まあ、サイト移転を成功させる重要な要素のうちの1つには、
再びオールドドメインを活用した点が挙げられ、
結局オールドドメインの効力はあります。

なお、私がレビューサイトを移転させる際に
spcourt.com ドメインを取得しましたが、
そのときの秘話やオールドドメイン活用方法がありますが、
表では公開できない、ズルくて必殺的な内容ですので、
これは新快速SEOパッケージのみに書きました。

●新快速SEOパッケージ

⇒ <https://www.spcourt.com/rinkkei/seotokuten.html>

これに加えて、検索順位・SEO効果を維持するのに
最適なサイト移転方法があり、
これについては以下のファイルで解説していますので、
参考にしていただければと思います。

⇒ <https://fidown.vinci.jp/okiba/searchrankseoeffectkeepsitemove.zip>



発行者 切り開く青空人

2011年3月からネットビジネスを開始して、報酬を積み重ねていき、累計500万円以上稼いでいます。

累計売上

アフィリ件数	アフィリ報酬	2ティア件数	2ティア報酬	合計販売数	総売上
1,349	¥5,341,844	50	¥12,498	1,399	¥5,354,342

そして現在、ネットビジネスコンサルタントとして活動していて私は以下の媒体を運営しております。

●青空塾ブログ(ネットビジネスで収入を稼ぐ成功方法を暴露)

<https://www.vinci.jp/>

●アフィリエイト情報商材レビューサイト(詐欺商材撲滅活動も)

<https://www.spcourt.com/>

●無料メール講座

<https://www.vinci.jp/netbusinesskouza/freemailcourse/>

■関連事業

青空ライフ(生活・人生の不安や苦しみから解消 激動時代の成功法則)

<https://www.aozoralife.com/>

なお、私の詳しいプロフィールと実績をみたい方は以下のページをご覧になっていただければと思います。

<https://www.spcourt.com/rinkkei/syokai.html>